

令和5年度 12月号  
熊谷市立玉井小学校  
児童数405人(11月30日現在)  
TEL 532-3986  
FAX 530-1248

# 玉 井 の 井

URL <http://www.tamai-e.ed.jp/> E-mail [ta001@tamai-e.ed.jp](mailto:ta001@tamai-e.ed.jp)

<学校教育目標>

自立 貢献

埼玉県の公立高校入試の改善を受けて ～子供たちの自己表現力が問われています～

校長 小林 淳志

「田子の浦に うち出でてみれば 白妙の 富士の高嶺に 雪は降りつつ」 山部赤人



11月の6年生の修学旅行では、その道中で、この歌のように白く色付いた富士山がきれいに見えました。季節はいよいよ冬です。この時季は二十四節気というと「小雪(しょうせつ)」にあたります。「小雪」は「雪が降り始める季節」を指す言葉であり、この頃の、積もるか積もらないか程度の雪を「小」さい「雪」と表現し

ています。この季節には、冷たい風が吹き、雪がちらつく寒さの合間に、春のような陽気が訪れることもあり、このような日中の暖かな日は「小春日和(こはるびより)」と呼ばれるそうです。

さて、埼玉県教育委員会では、「新しい学習指導要領の趣旨を踏まえた入学者選抜の実現」や「生徒の学校内外における活動の多様化に応じた入学者選抜の実現」等の必要性を受けて、県の公立高校入学者選抜方法の改善に取り組んでいます。つまり、[今後高校入試の方法が一部変更になる](#)とのこと。その実施時期は1年間の移行期間を経て、令和9年度入試(令和8年度未実施)から、つまり[現小学校6年生の入試から変わる](#)わけです。変更点は何点かあるようですが、大きな変更点の一つが以下の点です。

受検生の学校内外での活動や意欲等を、自らの言葉で表現する自己評価資料の提出をすべての受検生に求め、自己評価資料を基にした面接を実施する。(自己評価資料そのものは評価しない。)

**自分のこと(意欲や活動など)について、文章や口頭で自らの言葉で表現する力**が必要だということなのです。では、小学校の段階でどんな準備ができるのでしょうか。例えば、ビジネス数学教育家の深沢真太郎さんが『自分で説明できる子』が育つ親と子の習慣とは?』をテーマにした対談の中で次のようなことをおっしゃっています。

～(子どもたちが言語化力を身に付けるために、大切だと思うこととして)「これは大人と変わらないと思うんですが、理由を説明する習慣をつくるということですね。たとえば「このおもちゃがほしい」と子どもからいわれたとき、親がすぐに「いいよ」「ダメ」というんじゃなくて、「どうしてほかのおもちゃじゃなくて、そのおもちゃがほしいの?」など、子どもが「ほしい」と思った理由を言語化する機会をつくることは大切じゃないでしょうか。言語化というのは、当たり前なんですけど「ことば」を使うわけですね。ことばを使うためのきっかけとして「問い」を親や教師が作り出すということは意味があると思っています。～

学校においても、国語科を中心として、様々な学習で言語活動に力を入れていますが、ご家庭でも、家族とのちょっとした会話の中に、子供たちの力を伸ばす場面がありそうですね。

ちなみに「企業が求める人材像(新卒)」について、帝国データバンクが実施した調査によると、その第1位は「コミュニケーション能力が高い」次いで「意欲的である」「素直である」といった結果になったようです。コミュニケーションの主たる道具は「言葉」です。自分の思いや考えを「言葉」で表現し、意欲的に人とかかわることのできる人材が求められているという社会の要請も、今回の改善の背景にあるのかもしれませんが。



## カウンセリング的手法 ～傾聴と受容～

教育相談主任

今年も教育相談や夏休み前の個人面談では、大変お世話になりました。早いもので、あっという間に今年2023年も残すところ1か月となりました。12月のこの時期になると、いつも以上に日々せわしく、大人もなんだか心の余裕もなくなってきませんか? わが家では「宿題はもうやったの!」「早くお風呂入りなさい!!」「早く寝なさい!!」とうるさく言ってしまうたり、なかなかゆっくり子どもの話を聞く時間がなかったり…。反省をすることも多いのですが、みなさんのご家庭ではどうでしょうか?そこで今回は、学校でも職員が児童と接するときに常に心掛けていく教育相談のカウンセリングの手法である「傾聴」と「受容」を紹介します。

**傾聴**・・・相手のメッセージに「耳」を傾け、声の調子や表情などに「目」で注意を払い、「心」を配って話に共感すること。

**受容**・・・相手の言葉、感情などを自分の価値観で批判したり評価をしたりせず、そのまま、ありのままを受け止めること。

そのほかにも色々な手法がありますが、この2つはとくに大切だと考えています。忙しい毎日だからこそ、「早く早く」と言いたくなるのを少し我慢して、お子さんの話をゆっくりと聞いてあげてください。もしかすると、お子さんの今まで気づかなかった意外な一面を知ることができるかもしれません。学校では12月も個人面談でお世話になります。今後とも本校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。

## 12月の主な行事予定

1	(金)	3・4年読み聞かせ、委員会 ゆりひま夢いっぱいアート展見学、 歯科医ブラッシング指導、 
2	(土)	
3	(日)	
4	(月)	持久走記録会予備日、くまなびスクール、
5	(火)	3年校外学習、受動喫煙検診尿回収日 SC来校日
6	(水)	4時間授業日 13:40 下校 5年親善ラグビー大会
7	(木)	3年書きぞめ指導、学校保健委員会 JRC、5年親善ラグビー大会予備日
8	(金)	JRC、登校指導日、代表委員会 クラブ
9	(土)	
10	(日)	
11	(月)	5年親善ラグビー大会予備日 くまなびスクール
12	(火)	特別日課5時間 14:30 下校 個人面談① 6年4時間授業 玉井中新入生説明会
13	(水)	特別日課5時間 14:30 下校 個人面談② 全校長なわ大会、 主任児童委員・民生児童委員連絡会
14	(木)	特別日課5時間 14:30 下校 個人面談③
15	(金)	特別日課5時間 14:30 下校 個人面談④
16	(土)	
17	(日)	
18	(月)	特別日課5時間 14:30 下校 個人面談⑤
19	(火)	校外水泳授業(4・3・5年)、SSW 来校日
20	(水)	4時間授業日 13:40 下校 個人面談⑥
21	(木)	特別日課5時間 14:30 下校 個人面談⑦
22	(金)	後期前半授業終了日 全校朝会 3時間(給食なし)、一斉下校(11:40) ワックス掛け
23	(土)	
24	(日)	
25	(月)	※冬季休業日(～1/7)
26	(火)	
27	(水)	
28	(木)	
29	(金)	※年末休業日(～1/3)
30	(土)	
31	(日)	



## 1月の主な行事予定

1日	(月)	元旦(～1/7冬季休業日)
9日	(火)	後期後半開始 4時間(給食あり) 全校朝会、書きぞめ制作会
10日	(水)	登校指導日、
11日	(木)	検証問題テスト(小5)、小6テスト
12日	(金)	委員会
15日	(月)	5年校外学習、くまなびスクール
16日	(火)	校外水泳授業(4・3・5年)、SC 来校日
17日	(水)	4時間授業
19日	(金)	クラブ見学 たてわり活動 代表委員会 5年読み聞かせ
22日	(月)	OBL(5・6年) くまなびスクール
24日	(水)	6年授業参観 進路・キャリア教育(6年)
25日	(木)	5年筆体験学習
26日	(金)	クラブ最終日
29日	(月)	5時間授業
30日	(火)	特別日課5時間、教育相談日
31日	(火)	4時間授業 SSW 来校日



※ 予定なので、変更になる場合があります。